



一人でも入れる組合

ユニオン神奈川

No. 137

2023年3月1日

発行：日本労働組合総連合会神奈川県連合会

連合ユニオン神奈川事務局

〒231-0023

横浜市中区山下町24-1ワークピア4F

TEL:045-211-1133 FAX:045-201-8866

(相談ダイヤル) 0120-154-052

連合ユニオン神奈川

— 第24回定期大会 開催 —



2月18日(土)、連合ユニオン神奈川は第24回定期大会を4年ぶりに対面で開催した。コロナ感染防止のため参加人数を限定、44名が参加し、2023年度運動方針、年間活動計画、新役員を確認した。開催にあたり、連合神奈川林事務局長から挨拶をいただいた。終了後、感染対策をとり懇親会を開催、嶋崎弁護士(神奈川総合法律事務所)と宇津井氏(神奈川労働センター)も来賓として参加いただき、交流がはかられた。

吉坂会長あいさつ



長引くコロナの影響は、中小企業にも大きな影響が出ている。また、昨年来よりの円安、ロシアのウクライナ侵襲からエネルギー価格を中心に輸入価格の高騰が引き起こり、日々の生活も物価高による影響を受けている。連合は今年、5%の賃上げを目標に春季生活闘争に取り組んでいる。

労働組合の組織率は16.5%となつている。多くの仲間が集団的労使関係に守られていない。連合ユニオン神奈川のような「ひとりでも入れる組合」の役割は重要であり、労働相談を通じて集団的労使関係を広げる運動に取り組んでいく。私たちが取り組む運動

は、働く仲間とともに取り組む運動で、それぞれの立場で「何のため、誰のための労働運動であるべきか」を自らに問い、働く仲間へ寄り添い取り組んでいく所存である。

連合神奈川林事務局長

あいさつ



連合は現在「賃上げ実現・暮らし支援」を掲げた「2023年アクション」を展開している。コロナ禍に加え、急激な物価高が私たちの生活に大きく影響を及ぼしている。賃上げや生活困窮者支援に取り組む社会的なキャンペーンを始めた。赤いラップトップが県内を巡回して街頭宣伝行動を実施している。

また、5%の賃上げを掲げ、労働組合の存在価値を

値をかけたの春季生活闘争も行なっている。物価高のなか、この春季生活闘争はデフレ脱却に向けてのターニングポイントになる。

労働組合がない中小企業には、第2の春季生活闘争と言われる最低賃金の取り組みが、春季生活闘争妥結後に行われる。最低賃金の底上げに繋げるよう5%アップを勝ちとる。

連合は30年を経過し、組織的構造改革に取り組んでいる。地方連合会の会費見直しや全国的組織統一をはかる「地域ゼネラル連合」への移行などが、今年6月の中央委員会で決定する。

4月には統一地方選挙が行われる。神奈川も推薦候補者の全員当選をめざして取り組んでいる。

連合ユニオン神奈川の皆さんのご協力をお願いします。

ユニオン年間活動計画

2023年度連合ユニオン神奈川役員

月	活動内容
4月	ユニオン学習会 (4/14)
	かながわ中央メーデー (4/29)
5月	まちかど労働相談 (5/13)
6月	ユニオン歴史散策 (6/3)
	まちかど労働相談 (6/17)
7月	ユニオン学習会 (7/14)
10月	まちかど労働相談 (10/15)
	ユニオンバーベキュー (10/21)
11月	まちかど労働相談 (11/12)
12月	ユニオン学習会 (12/22)
その他	ユニオンニュース 隔月発行 (3月・5月・7月・9月・11月・1月)



よろしくお願ひします。

役職	氏名	新任	所属・役職
執行委員長	吉坂 義正		連合神奈川会長
副執行委員長	金井 克之		連合神奈川副事務局長
〃	佐藤 孝行		連合ユニオン神奈川
〃	岡本 恒一		連合ユニオン神奈川
〃	鈴木 久志	新任	連合神奈川労働アドバイザー
書記長	成重 恒夫	新任	連合神奈川労働アドバイザー
執行委員	加賀谷 護		横浜地域連合事務局長
〃	舘 克則		川崎地域連合事務局長
〃	篠原 恭久		三浦半島地域連合事務局長
〃	藤田 洋二		湘南地域連合事務局長
〃	中尾 隆徳		県中央地域連合事務局長
〃	齋藤 政和	新任	西湘地域連合事務局長
〃	幸山 隆		相模原地域連合事務局長
〃	堀合 純一郎		厚木愛甲地域連合事務局長
〃	山口 誠		小田原・足柄地域連合事務局長
〃	峰 明良		連合神奈川労働アドバイザー
〃	福田 恒夫		連合神奈川労働アドバイザー
〃	大内 孝子		連合神奈川労働アドバイザー
会計監査	阿部 嘉弘		連合神奈川副事務局長
顧問	紙屋 源太郎		連合ユニオン神奈川

奈川のこれから」をテーマに座談会を行った。組合員の立場と役員の立場から編集しています。是非、ご一読ください。この編集作業に関わることでユニオンの活動に参加できる喜びを感じた。皆さんも参加しませんか。ユニオン組合員は中小・零細企業、非正規労働が



大町則明さん(個人組合員)
『躍進第6集』に携わった。今回は「連合

組合員の発言から

議事の中では、2022年度活動経過報告、2022年度会計報告・会計監査報告が行われた後、2023年度運動方針、2023年度予算、2023年度役員提案がされ、審議の後可決された。



参加者全員のガンバロウ!

人たちにとっては切実な問題である。労働の対価という意味で考えると会社の業績次第で賃金にも影響がでる。自分の生活をどう守っていくのかを考え、会社と交渉していくつもりである。



大塚秀平さん(個人組合員)

多い。ユニオンは今春闘の賃上げにどう取り組むのか。

物価高で生活は逼迫している。今、派遣で働いている